

入院診療計画書

患者氏名 _____ 様

病名(左・右 橈骨遠位端骨折)

治療(手術:骨接合術)

経過日時	入院(手術前日まで)	手術日	手術翌日	術後7日目	亜急性 1ヶ月前後	退院後の治療計画
達成目標	*手術準備ができる	*不安なく手術を受けることができる	*痛みに応じて移動できる	*テープを除去できる *退院先を決めることができる	*支障なく腕を動かせる	 *退院後、再来日には受診して下さい *お薬があれば、続けて内服して下さい
治療処置薬剤 リハビリ	*入院前まで服用されていたお薬を看護師に渡して下さい *特に高血圧・糖尿病・心臓病のお薬や血をサラサラにするお薬を服用されている方はお知らせ下さい 	*朝のお薬は看護師がおもちします *手術衣に着替えます *手術後は持続で点滴を行います *酸素とモニター管理し状態の変化を観察します 	*抗生剤の点滴を行います *痛みが和らぐように援助します *中止薬を再開します *リハビリ室でリハビリします 			
検査	*手術に必要な検査を行います(外来で行うこともあります)	検査の予定はありません		*朝から採血します *レントゲンの撮影をします	*血液検査やレントゲン撮影を適宜行います	退院後の療養上の留意点  *主治医の指示があるまで重い物を持たないようにして下さい
活動安静度	*ギブスシーネで(右・左)腕を固定します	*歩いて手術室へ行きます *手術後2時間はベッド上安静です	*痛みに応じて動けます *シーネで固定します	*シーネを外します		
食事	*手術前日までは食事・水分の制限はありません	*手術前は食事・水分は指示があります *手術後1時間で水分を摂って頂きムセがない事を確認します *夕食より食事が始まります 				
清潔	*浴室で入浴できます *洗面器・石鹸等の用意をして下さい	*朝の8時~9時の間で入浴します *入浴時間はお知らせします	*シーネが濡れない様にビニールで覆い入浴します	*シーネを外して入浴します		
排泄	*おトイレで排泄できます	*手術後2時間後からトイレで排泄できます				
教育指導説明	*手術の説明を致します 説明後、同意書に署名をして看護師にお渡し下さい 	*痛みや吐き気・気分不良等があったらすぐにナースコールをして下さい *色々な管に触らないようにしましょう	* (右・左)腕で起き上がったり立ち上がらないようにしましょう * 手首を捻じめるような動作をしないようにしましょう		*制限はありません	
服薬指導	*持参されたお薬の作用、副作用について薬剤師が説明を行います。新しく薬が出た場合は、内服方法や作用・副作用について説明します					
栄養指導	栄養管理の必要性： なし ・ あり					
観察	*痛みの範囲・程度の観察をします *痺れの範囲・程度の観察をします *シーネの固定状況を観察します	*出血量や性状を観察します *体温・血圧等の測定をします *痛み・腫れ・痺れの有無を確認します	*傷の状態を観察を行います			
在宅復帰支援計画	() 病状の安定を図り、安心して生活する為の支援を行います。 () 日常生活動作が維持できるような環境設定の提案や介助方法を家族・療養にかかわるスタッフへ指導します。 ()					

主治医： _____ 令和 年 月 日

師長： _____

担当看護師： _____ 本人または家族の承諾サイン：

在宅復帰支援担当者： 東2・西2階(黒田) 東3階(中村) 西4階(栗津) 西5階(松山)

*注：入院期間は、現時点で予測されるものである。病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくに従って変わらうものである